



境良二さんが異業種から藤工業株式会社に中途入社したのは2005年のこと。以来さまざまな経験を重ね、現在は常務として会社を牽引されています。2024年の総括や、2025年に向けての意気込み、社員へのメッセージなどを語っていただきました。

2024年、特に力を入れた案件はなんですか。

外国人研修生のための寮が新築された件は、2024年の嬉しいニュースだったのではないのでしょうか。いろいろな場所にアパートを借りていたところに比べて、効率良く管理できるようになりました。宮城県の事務所も、カフェをイメージしたきれいな環境へと生まれ変わり、使用している従業員にも喜んでもらえていると思います。

特に力を入れたのは人材雇用です。まだ具体的

な結果は出せていませんが、3年ほどかけて引き続き取り組んでいきたい案件です。未経験というよりは、できれば工場を任せられたり、工場の拡大に貢献したりできるような即戦力を求めています。あまり間口は狭めないようにと考えています。求人にあたってはSNSの活用も視野に入れており、現在はInstagramのみですが、今後は状況を見ながらTikTokなどにも挑戦するかもしれません。



2025年で目指したい目標は何ですか。

目標は、1人でも多くの従業員の笑顔を作ることです。工場で働くというのは危険をとまなう面もあるため、私自身が実際に現場に足を運び、もっと安全に働ける環境を整備していきたいと思います。また、前述の通り、雇用と定着にも力を入れて、一緒に働く仲間を増やしていけたらと願っています。

社員の皆さんへメッセージをお願いいたします。

悩みごとは1人で考えていてもなかなか答えが出ないものです。抱え込まずに共有してください。仕事のことだけではなく、プライベートの悩みにも寄り添えるくらいの人間関係が構築できたら幸甚です。直属の上司に言いづらいことがあれば、私が工場を訪問した際にぜひ話してください。一緒に考えていきましょう。

未経験からコツコツとキャリアを積み上げてきた境さん。これからも自身が掲げたミッションの一つひとつクリアしながら、藤工業を牽引していくことでしょう。従業員が安心して働ける職場を目指す境さんの、今後のさらなる活躍に期待が高まります。



2024年に感じた課題を教えてください。

先ほど雇用についてお話しましたが、1番大切なのは、雇用したあとの定着化です。費用をかけて採用や教育をしても、環境が整っていなければ長期的には働いてもらえません。仕事は人と人とのつながりです。働きやすい職場にするためには、人間関係の構築が重要ではないでしょうか。現在は拠点ごとに忘年会などが開催されていますが、全社員が集まる機会はなかなかありません。会議で顔を合わせても、本音を引き出すためには、もっと個々でコミュニケーションをとる機会が必要でしょう。もちろん、そのようなかわりを求めている人もいますのであれば、強制ではなく自由参加という形で。拠点間のコミュニケーションを活性化していけたらと思っています。

また、現在は業務に追われて気持ちの余裕を持ちづらい環境でもあります。人間が担っている仕事をいかに機械に任せられるかというのもキーポイントになってくるでしょう。作業の自動化や効率化をはかる仕組みを構築し、一人ひとりが自分のことだけではなく、他者のことまで考えられるような余裕を育てていきたいと思っています。

生産性向上の 秘訣

作業効率を上げるための仕組みづくりに取り組み、
業務改革に挑戦している西居さん。
具体的な取り組みや心がけていることを伺いました。

事業推進部

にしい ちあき
西居 千亜紀さん



1 普段の仕事で特に生産性が高いと感じる瞬間

自動化で作業効率アップ

自分が得意とする分野やスキルを活かせる業務をしているときです。データの入力作業や集計作業をVBAやPADで自動化したときは、何時間もおかかっていた作業がわずかな時間でできるようになり、生産性の向上を実感できました。データ入力を1度行うだけで納品書・指示書・予定表・配車表・請求書など必要な書類にデータが自動的に反映されるような仕組みもつくり、手動で各書類を作成する手間が省け、作業効率が向上し、ヒューマンエラーのリスクも減らすことができました。効率的に成果を出すためには、逆算思考を意識しており、目標を設定した上でゴールから逆算し、どの順番で作業を進めるべきかを明確にするよう心がけています。

3 ストレス対策やリラックス法

ストレスやプレッシャーは成長のチャンス

日々の業務で感じるストレスやプレッシャーには、ポジティブに捉えるように心がけ、「できない」を「できる」に変えることが大切だと思っています。問題を一つずつクリアしていき、前向きな姿勢で乗り越えることで、ストレスやプレッシャーを自分の成長のチャンスと考えるようにしています。また、期日に追われるとストレスに繋がるため、時間の効率化を意識し、余裕を持って業務に取り組めるようにしています。

2 仕事をする上で活用しているアプリやツール

作業進捗の共有や管理に役立つ アプリを紹介

「Loop」作業の進捗状況の共有や、議事録の管理に役立っています。
「Trello」注文書の手配状況を進捗管理するために使用しています。複数人での作業の進捗の管理がしやすくなりました。
「Notion」タスク管理とメモ管理に役立っています。
「RPA(PAD・UIPATH)」作業の自動化に活用しています。日々の売上データを請求のシステムへ自動取り込みしています。



今後の目標

培ったスキルでさらなる業務改革に挑戦

これまで以上にアイデアを迅速に具現化できる力をさらに強化していくことです。これまでに培ったVBAやRPAのスキルを駆使し、業務の効率化や自動化を推進したいと考えています。また、さらなるスキルの向上と新しい技術へのチャレンジを通じて、より高いレベルでの業務改革を実現していきたいと考えています。

藤田's TIME ~藤田社長が語ります~

早いもので令和6年も残りわずかとなりました。
藤田社長に、ご自身の挑戦や皆さんの活躍について振り返っていただきました。
令和7年も、安全第一で目標達成に挑みましょう！

ふじた きよし
代表取締役社長 藤田 清志さん



私の令和6年

二級建築士は受験ならず……来年度へ向けて猛勉強中

まずは、私自身の令和6年についてお話しします。創刊号では、「二級建築士の試験に合格し、従業員の皆さんの家を建てるのが目標」と宣言しました。しかし、勉強が思うように進まず、受験できないまま1年を終えることに……。もちろん、諦め

たわけではありません。来年度合格できるように、勉強に励んでいます。受験勉強の中で学んだことは、必ず実務に活かされます。決して無駄にはなりません。その延長線上に成長と合格があると思い、取り組んでいます。

藤工業の令和6年

皆さんの頑張りに感謝

従業員の皆さんは、目標達成のために歯を食いしばって担当業務に精進してくれました。2勤体制の工場もあり、苦勞をかけたと思います。心より感謝しています。

現場では、残念ながら事故が発生してしまいましたが、再発防止、類似災害を絶対起こさない、起こさせないように取り組みを周知徹底し、無事故無災害を達成するようお願いいたします。

1月のお誕生日

1月にお誕生日を迎えられる皆さん、おめでとうございます！

1/1 かいのお ようじ
海野尾 洋二さん

1/1 そめや しゅんいち
染谷 春一さん

1/1 とりら ろどるふお
TRINILLA RODOLFO JR.TOTALIMさん

1/2 かとう かつや
加藤 克弥さん

1/2 なかまし まこと
仲真次 誠さん

1/3 りー あくあん
LY A QUANさん

1/3 たかくら ひでき
高倉 英樹さん

1/3 こやの あつし
小谷野 敦さん

1/8 しょうじ まさる
庄司 将さん

1/8 こんです おるうる あらこん
CONDEZ ORWEL ARAGONさん

1/9 うだかわ あつひろ
宇田川 敦裕さん

1/9 そえだ まさと
添田 将人さん

1/11 ぶらた じゃん まんがな
BURATA JAN MANGANAさん

1/15 なかむら よしかず
中村 良和さん

1/17 はたけやま のりお
畠山 典雄さん

1/17 ひらおか しんたろう
平岡 慎太郎さん

1/18 めぐろ なおと
目黒 直人さん

1/21 りー うあん くあん
LY VAN QUANGさん

1/22 ほり めぐみ
堀 恵さん

1/22 まつね ひろみ
松根 博美さん

1/24 つくい かなみ
津久井 香奈美さん

1/24 なかえ けんじ
中江 賢二さん

1/26 てる びらー
DEL PILAR ROBERT ANTIPUESTOさん

1/31 さいとう ようこ
斉藤 陽子さん

1/31 こすけがわ つよし
小助川 剛ん

1/31 さとう じゅんいち
佐藤 淳一さん

皆さんおめでとうございます！

鉄筋技能 検定試験に挑戦！

2025年1月19～22日に開催される、鉄筋技能検定試験に挑戦をする社員を紹介します。



基礎工事部
さいとう いつき
斉藤 樹さん



岩槻第四工場
さいとう たかし
斉藤 高史さん



一級鉄筋組立て試験

一級鉄筋施工図 試験

鉄筋工事課
おいくぼ まさひろ
追久保 正博さん